



Pro Scale® Advanced Lighting Control System 取り付け手順 - 2021 Ford® Bronco®カバー部品 #9290

2021年フォード ブロンコ用のTraxxas Pro Scale® Advanced Lighting Control Systemは、Pro Scale Lighting Power ModuleとPro Scale Lighting Distribution Blockという2つの主要な電子コンポーネントで構成されています。

照明電源モジュールはシャーシに取り付けられ、照明システムの電圧レギュレータおよび電源として機能します。また、モジュールの表面にある2つのボタンを介してさまざまな照明機能を制御し、付属の MAXX® Link ケーブルを介してモデル内の受信機と通信します。

照明分配ブロックは車両のボディに取り付けられ、Bronco ボディ内のさまざまな有線ライトすべての分配ハブとなります。その主な機能は、ブレーキ ライト、リバース ライト、方向指示器、およびハイ/ロー ビーム照明に電力と指示を送信することです。

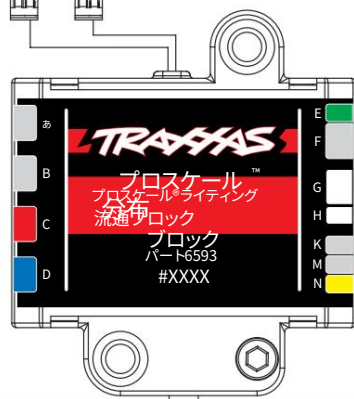
照明配電ブロックと照明電源モジュールの間には、堅牢な分離配線コネクタが1つだけあり、信頼性の高い照明性能を実現するだけでなく、車両整備のために本体を簡単に取り外すことができます。コネクタは、衝突時に車体が車両から外れた場合でも、損傷することなく車両から外れるように設計されています。照明電源モジュールには照明チャネルがあり、シャーシに取り付けられた照明を永続的に接続してシステムに統合できます。

これは、ロック ライト、バンパー ライト、その他のシャーシに取り付けられたアクセサリ照明などの機能を取り付けるのに役立ちます。

配光ブロック

昼間のランニング
ライトコネクタ

ライトの配線コネクタには文字や色が付いています。



注意: バッテリーが損傷する危険性があります。

過放電やバッテリー損傷の可能性を防ぐため、使用しないときは必ずバッテリーを ESC から外してください。

キット内容:

- プロスケール照明電源モジュール
- 電源モジュールシャーシマウント
- プロスケールの照明分配ブロック
- 分配ブロックマウント
- モーターセンスワイヤーハーネス
- ブレークアウェイケーブル (配電ブロックの一部)
- MAXX® Link ケーブル (データリンク) (TQi 無線システムのみ)
- フロントライトワイヤーハーネス
- リアライトワイヤーハーネス
- ブレーキライト LED デカール
- 2.6x8mm ボタン頭キャップネジ (4) • 2.5x10mm 皿穴
- 2.5x12mm キャップネジ (1)
- 2.5x18mm キャップネジ (1)
- 結束バンド (9)
- シリコングリス
- 必要なツール:
- 1.5mm 六角レンチ (部品番号 3415、別売り)
- 2.0mm 六角レンチ (部品番号 3415、別売り)
- ワイヤークッター (結束バンドをトリミングするため)
- 小型ラジオペンチ
- キャップスクリュー(1)

照明電源モジュール

Traxxas XL-5 HV エレクトロニックへ
スピードコントロール (ESC)または直接
バッテリー電源
最大3秒の LiPo または 12.6V

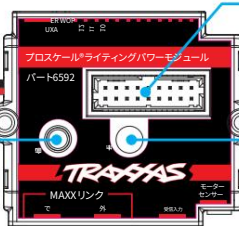
信号選択
(の表を参照
操作部)

MAXX®リンクケーブルポート
(電源モジュールをに接続します)
MAXXリンクケーブルを使用した受信機
(TQi無線システムのみ)

上面図

分離ケーブル
コネクタポート
(電源モジュールを接続します)
照明分配ブロックまで)

モードセレクト
(の表を参照
操作部)



側面図

モーターセンス
コネクタポート

補助電源コネクタ
(3V - 常時オン)



通信ケーブル

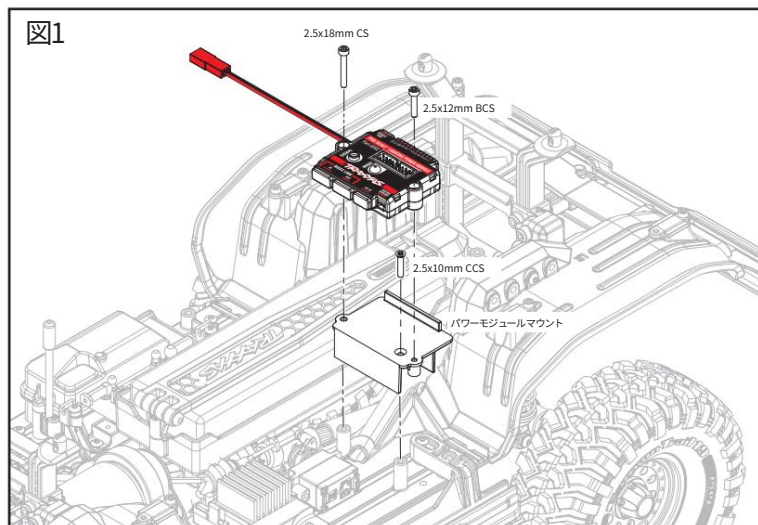
付属のMAXX® Link ケーブルを使用して照明電源モジュールを接続します。受信機に。

MAXX Link ケーブルは、Traxxas Link™ ワイヤレス モジュール (部品番号 6511、別売り) と連携して動作し、カスタム照明制御と構成のための Traxxas Link アプリ機能を提供するように設計されています。一部のモデルでは、Traxxas Link アプリ経由で TQi 受信機のソフトウェア アップデートが必要な場合があります (Traxxas Link ワイヤレス モジュールが必要)。



A. 照明電源モジュールをシャーシに取り付ける

1. 付属の 2.5x10mm を使用して電源モジュール マウントをシャーシに取り付けます。
皿キャップネジ (図 1)。
2. 付属の 2.5x12mm (1) および 2.5x18mm (1) のキャップ ネジを使用して、照明電源モジュールをマウントに取り付けます (図 1)。
3. モジュールの電源線をマウントの下に配線します。赤いオスを差し込みます
ESC からのコネクタを、電源線からの赤色のメス コネクタに接続します(詳細については、3 ページのシャーシ配線図を参照してください)。

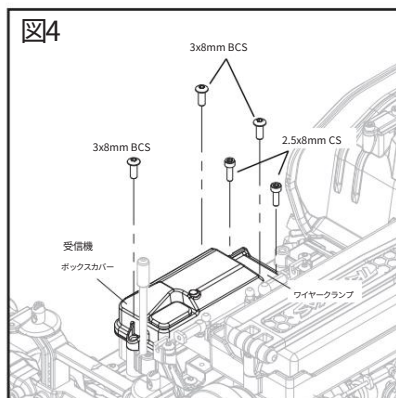


B. 照明電源モジュールを受信機に配線します。

1. 付属のMAXX®の一端を差し込みます。
MAXX Link INへのリンクケーブル
電源モジュールのポート (図 2) (詳細については、3 ページのシャーシ配線図を参照してください)。
2. バッテリートレイから 3x10mm 皿頭ネジ (2) を取り外します (図 3)。
3. バッテリー トレイを持ち上げて、MAXX リンク ケーブルをバッテリー トレイの下のパワー モジュールから受信機ボックスまで配線します(詳細については、3 ページのシャーシ配線図を参照してください)。結束バンド (付属) を使用して、トランスミッション ハウジング上部のループにワイヤを取り付けます。バッテリートレイのネジを再度取り付けて締めます。注: バッテリートレイの下のワイヤを挟んだり損傷したりしないように注意してください。



4. 3x8mm ボタン頭キャップネジを 3 本取り外して、受信機ボックスのカバーを取り外します (図 4)。
5. ワイヤークランプを次の方法で取り外します。
2 本の 2.5x8mm キャップネジを取り外します (図 4)。
6. MAXX の緩い端をフィードします。
リンク ケーブル コネクタ
ワイヤガイドを受信機ボックスに差し込みます。取り付けを簡単にするには、プラグを抜き、いくつかの部分を取り外します。



受信機ボックスからの既存のワイヤ。
接続されていないワイヤの位置をメモします。
ラジオペンチを使用して、コネクタを挿んで引き抜きます。すべてのワイヤを受信機ボックスのワイヤ ガイド間にきちんと配置します (図 5)。



余ったワイヤは受信機ボックス内で束ねさせていただきます。

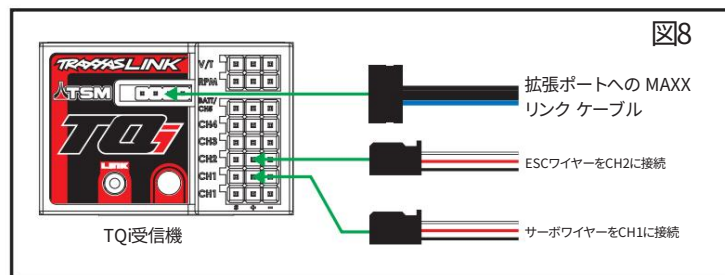
7. 付属のシリコンビーズを塗布します。

ワイヤークランプにグリスを塗布します (図 6)。

8. 次のことに注意してください。

ワイヤを損傷します (ワイヤがワイヤ ガイド内にあることを確認してください)。ワイヤークランプを再度取り付けます。2 本の 2.5x8mm キャップネジをしっかりと締めます (図 7)。

9. ケーブルの緩い端を受信機の拡張ポートに差し込みます。(図 8)。



10. 青色の O リング シールがレシーバー ボックスの溝に正しく取り付けられていることを確認し、カバーが挟み込まれたり損傷したりしないようにします。
11. レシーバーボックスにカバーを再度取り付け、3x8mm の 3 つのネジを締めます。
ボタン頭のキャップネジをしっかりと締めます。カバーを調べて、O リングのシールが見えないことを確認します。
12. 付属の結束バンドを使用してワイヤをきちんと束ね、取り付けます。
緩んだワイヤが可動部品に絡まないように、必要に応じて車両に取り付けてください。

C. モーターセンスワイヤハーネスの取り付け

1. 赤と黒のモーターワイヤ (ギボシコネクタ) を ESC から外します。モーターと ESC のギボシ コネクタをモーター センスワイヤリング ハーネスに差し込みます (赤から赤、黒から黒) (図 9)。ハーネス コネクタを電源モジュールのモーター センサーポートに差し込みます(詳細については、3 ページのシャーシ配線図を参照してください)。

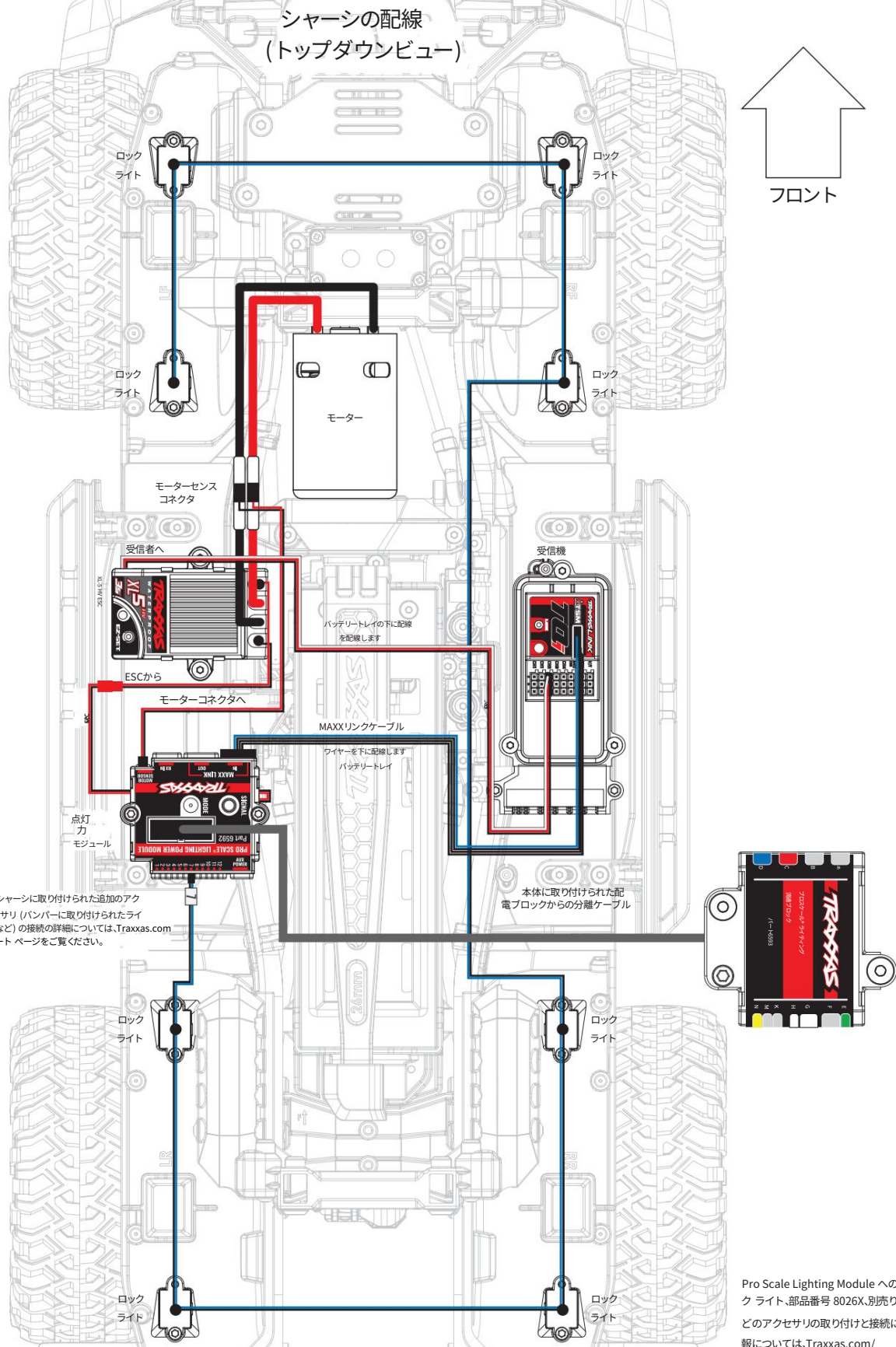


2. 付属の結束バンドを使用します。
ワイヤが緩まないように、ワイヤをきちんと束ね、必要に応じて車両に取り付けます。

可動部品に巻き込まれます。



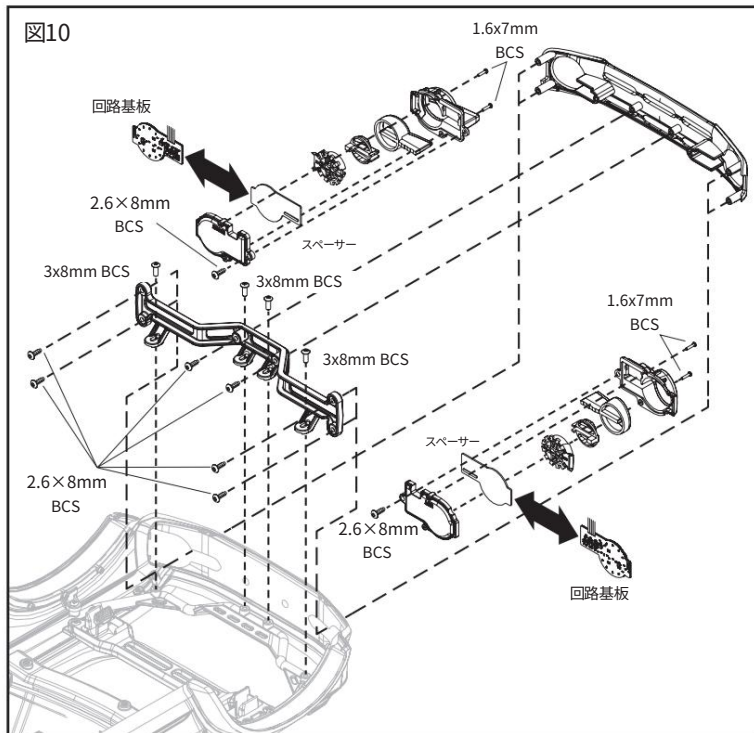
シャーシ配線図



Pro Scale Lighting Module への補助照明 (図はロックライト、部品番号 8026X、別売り) などのアクセサリの取り付けと接続に関する追加情報については、Traxxas.com/ProScaleLighting にアクセスしてください。

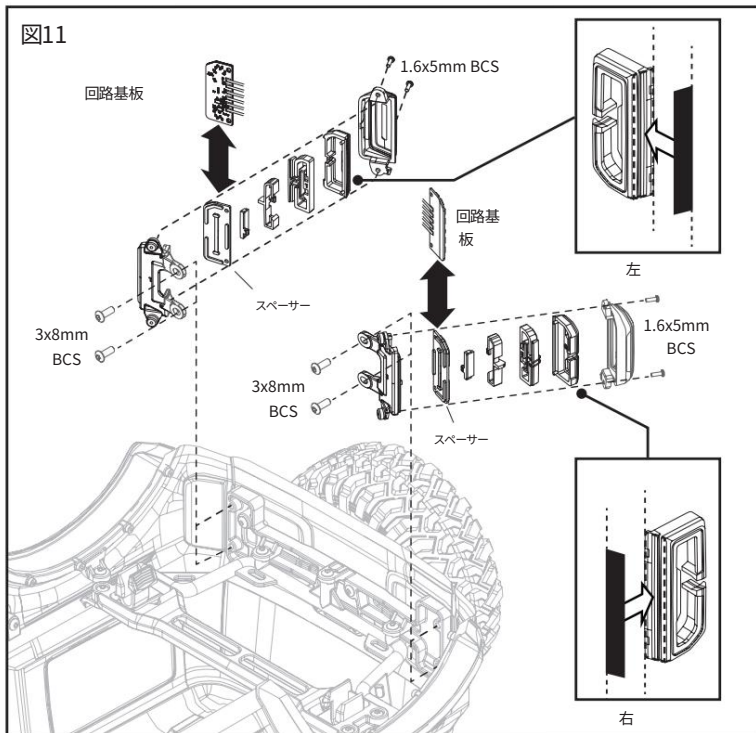
D. フロントライト配線ハーネスの取り付け

- 2.6x8mm BCS (6) および 3x8mm BCS (4) を取り外し、フロントグリル、グリルマウント、およびフロントライトアセンブリを本体から取り外します (図 10)。
- 各フロント ライトから 1.6x7mm BCS (2) および 2.6x8mm BCS (1) を取り外します。アセンブリ (図 10)。
- スペーサーを取り外し、付属のフロント ライト ハーネスの回路基板と交換します (図 10)。
- すべての部品を逆の順序で取り付けます。
- ワイヤーハーネスを車体内に配線します(「車体の配線」を参照) 詳細については、5 ページの図を参照してください。付属の結束バンドを使用して、配線を本体の指定された位置に固定します。結束バンドはきつく締める必要はありません。ワイヤーの動きのためにある程度の余裕を持たせてください。ワイヤーカッターを使用して結束バンドを切り取ります。



E. リアライト配線ハーネスの取り付け

- 3x8mm BCS (4) を取り外して、リアライトアセンブリを取り外します (図 11)。
- 各リアライトアセンブリから 1.6x5mm BCS (2) を取り外します (図 11)。
- 左右のLEDブレーキライトパイプに同梱のデカールを貼ります。図 11 に示すように、デカールをライト パイプの後端に合わせます。
- ライトアセンブリからスペーサーを取り外し、付属のリアライトハーネスの回路基板と交換します (図 11)。
- すべての部品を逆の順序で取り付けます。
- ワイヤーハーネスを車体内に配線します(「車体の配線」を参照) 詳細については、5 ページの図を参照してください。付属の結束バンドを使用して、配線を本体の指定された位置に固定します。結束バンドはきつく締める必要はありません。ワイヤーの動きのためにある程度の余裕を持たせてください。ワイヤーカッターを使用して結束バンドをトリミングします。

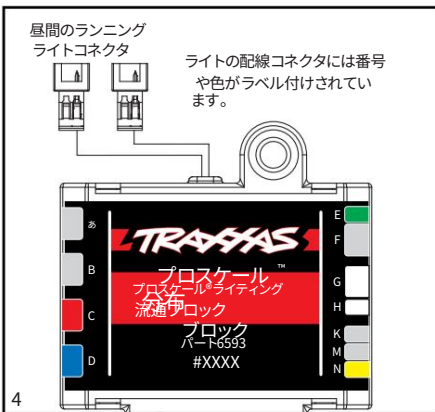
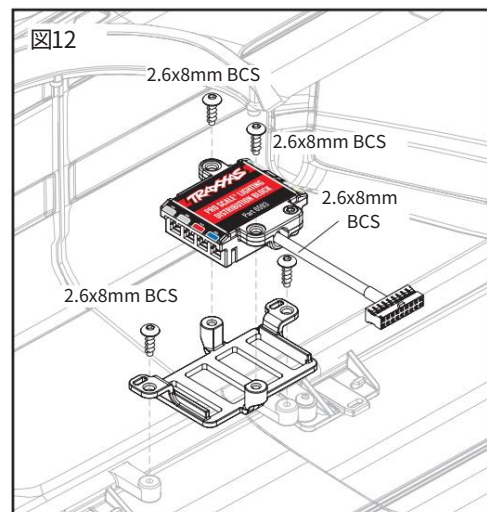


F. 照明分配ブロックの取り付け1. すべての LED ライト ワイヤー

ハーネス コネクタを Pro Scale 分配ブロックのポートに差し込みます。ワイヤー ハーネスのカラー バンドおよび/または文字インジケータを、配電ブロックの各ポートの対応する色/文字と一致させます(詳細については、以下の照明配電ブロックのポート チャートを参照してください)。

- フロントおよびリアライトの配線から白いオスデイトタイムランニングライトコネクタを差し込みます。配電ブロックから白いメスのデイトタイム ランニング ライト コネクタにハーネスを接続します(詳細については、5 ページのボディ配線図を参照してください)。注:バッテリーが接続されている場合、デイトタイムランニングライトが点灯します。

- 分配ブロック マウントを取り付け、付属の 2.6x8 mm ボタンネジ (2) で固定します (図 12)。
- 残りの 2.6x8mm ボタンネジ (2 本) を使用して、分配ブロックをマウントに固定します (図 12)。
- 分離ケーブルを配電ブロックに差し込みます。車体を取り付ける前に、パワーモジュール上部のコネクタを取り付けてください (図13)。

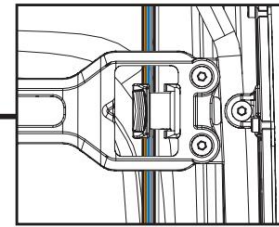
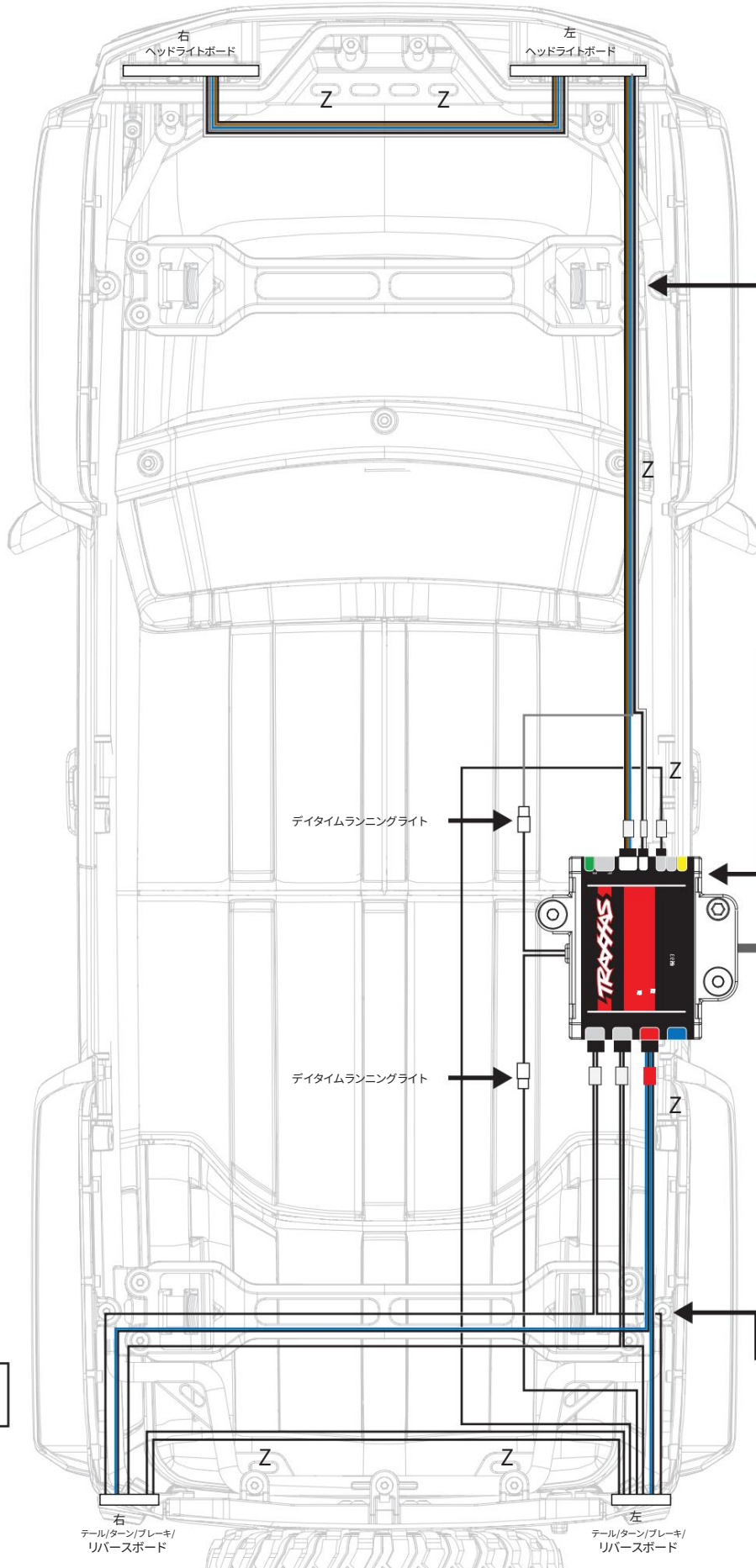
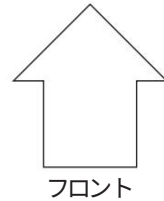


照明分配ブロック LED ライトハーネスポート

文字の色	説明	関数
あ	該当なし リバースライトハーネス	車両をリバースに入れたときのバックライト LED
B	N/A リアウインカーハーネス	リアウインカーLED
C	レッドテールライトハーネス	テールライト、ブレーキライト、リア一体型ターンシグナル LED
G	ホワイトヘッドライトアセンブリハーネス	ヘッドライトとフロントマーカールイトのLED
H	ホワイトフロントウインカーハーネス	フロントターンシグナルライトLED
K	N/A リアハイブレーキライトハーネス	ハイブレーキライトLED
該当なし	N/A デイトタイム ランニング ライト コネクタ デイトタイム	ランニング ライト LED

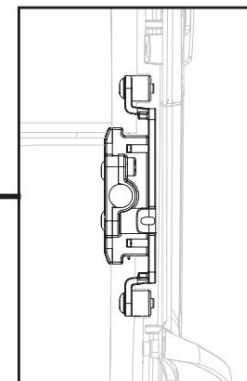
本体配線図

本体配線 (ボディ下面から見たところ)



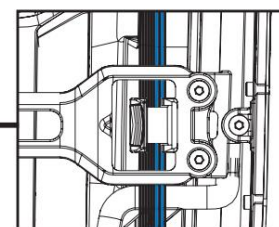
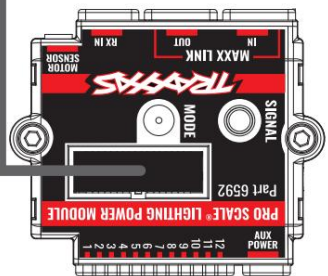
上の配線を配線します

損傷を避けるためにクリップレスラッ
チを使用してください。



実際の取り付け図。
わかりやすくするために、図に分散ブ
ロック面を示します。

照明電源への分離
ケーブル
シャーシ上のモジュール



上の配線を配線します

損傷を避けるためにクリップレスラッ
チを使用してください。

Z = 結束バンドの位置

照明制御システムの動作

ヘッドライトモードの選択

Pro Scale Lighting Power Module のModeボタンを使用して、さまざまな照明モード (ロービームモード/ハイビームモード、デイトタイムモード)を切り替えます。

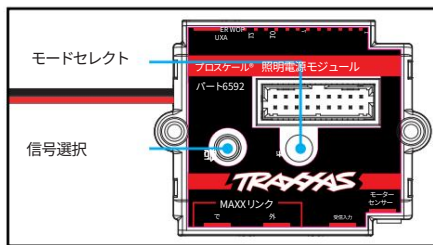
ハザードライト

Pro Scale Lighting Power Module のSignalボタンを使用して、ハザードライトをオンまたはオフにします。

方向指示器

方向指示器はデフォルトで有効になっています。方向指示器を無効にするには、Pro Scale Lighting Power Module のSignalボタンを素早く2回押しして放します。両方の左側の方向指示器LEDが1回点滅し、次に両方の右側の方向指示器LEDが1回点滅して、方向指示器が無効になっていることを示します。

方向指示器を再度有効にするには、信号ボタンをもう一度素早く2回押しして放します。両方の左側の方向指示器LEDが2回点滅し、次に両方の右側の方向指示器LEDが2回点滅して、方向指示器が作動していることを示します。



選択	アクション
ロービームヘッドライト	デフォルト
ハイビームヘッドライト	押し放すモード
昼間ヘッドライト (消灯)	モードをもう一度押し放します

選択	アクション
ハザードランプ点灯	Signal を1回押し放します
ハザードランプ消灯	信号をもう一度押し放します
方向指示器を無効にする	Signal を2回素早く押し放します
方向指示器を作動させる	Signal をもう一度素早く2回押し放します

ウインカー操作

停車した状態で送信機のステアリングを左右に切るとLEDが点灯します。ステアリングホイールが同じ方向に回転しているか、中央に留まっている間、方向指示器LEDは点滅し続けます。ステアリングホイールを反対方向に回すと方向指示器がキャンセルされます。

付録

MAXXリンクケーブル配線

付属のMAXX®リンクケーブルを使用して、照明電源モジュールを受信機に接続します。

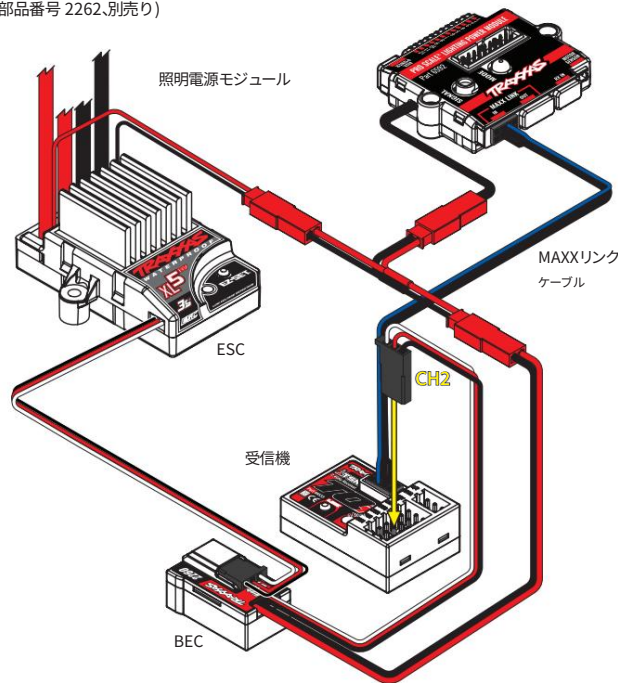
MAXX Link ケーブルは、Traxxas Link™ワイヤレスモジュール (部品番号 6511、別売り) と連携して動作し、カスタム照明制御と構成のための Traxxas Link アプリ機能を提供するように設計されています。

お使いのモデルでは、Traxxas Link アプリ経由でTQi受信機のソフトウェアアップデートが必要な場合があります (Traxxas Link ワイヤレスモジュールが必要)。



高出力外部BECを備えた配線図

(部品番号 2262、別売り)



保証

保証情報

Traxxas の電子コンポーネントは、購入日から 30 日間、材料および製造上の欠陥がないことが保証されます。

制限事項:いかなる保証も、乱用、怠慢、不適切または不当な使用、衝突による損傷、水または過度の湿気、化学的損傷、不適切または頻度の低いメンテナンス、事故、不正な改造または改造または品目によって損傷した部品やコンポーネントの交換はカバーされません。消耗品と考えられるもの。Traxxas は、欠陥のあるコンポーネントを当社に配送または輸送する費用を負担しません。

Traxxas の電子機器永久保証

保証期間の満了日後、Traxxas は電子コンポーネントを定額料金で修理します。保証費用と料金の現在のスケジュールについては、Traxxas.com/support にアクセスしてください。保証対象の修理は、乱用、誤用、または無視を受けていない非機械部品に限定されます。意図的な乱用、誤用、または不注意によって損傷した製品には、追加料金が課される場合があります。トラックスの責任は、いかなる場合においても、これ以上大きくならないものとします



この商品の実際の購入価格よりも高くなります。交換の場合、製品は新品の状態、梱包材と明細が記載された販売シートを含めて返品する必要があります。

Traxxas Link アプリ (Apple App StoreSMまたは Google Play™ で入手可能) を使用して、最新のファームウェアアップデートをダウンロードしてインストールし、モジュール設定を変更し、追加機能にアクセスします。Traxxas Link ワイヤレスモジュール (部品番号 6511、別売り) を備えた TQi トランスミッターが必要です。



このデバイスは、次の条件を条件として FCC Part 15 および IC RSS-210 規則に準拠しています。1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならず 2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信したすべての干渉を受け入れる必要があります。

特許および特許出願中の情報については、Traxxas.com/pat をご覧ください。

App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Google PlayはGoogle Inc.の商標です。

Ford® および Bronco® はフォード モーター カンパニーの商標です。

すべての著作権と商標は、ライセンスに基づいて Traxxas によって使用されます。